

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
濾胞性リンパ腫 G-Benda療法(C1)		28日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
day1	1) デキサート 6.6 mg + 生食 50 mL 2) 生食 50 mL(フラッシュ用) 3) ガザイバ 1000 mg + 生食 210 mL (計 250 mL) <初回投与時> 投与速度12.5mL/hで開始, 毒性が認められなければ30分毎に12.5mL/hずつ増量(最大100mL/h) 0.2又は0.22 μ mのインラインフィルターを使用 点滴開始30分前までにカロナル錠500mg2錠とレスタミン錠10mg5錠内服 4) 生食 50 mL(フラッシュ用) イメンドカプセル125mg トレアキシン投与開始1時間~1時間半前に内服 5) アロキシ0.75mg + 生食 50 mL 6) トレアキシン 90 mg/m ² + 生食 / 計 500 mL 生食で500mLとなるように調整する。 調製後6時間以内に投与を終了する。 7) 生食 50 mL(フラッシュ用)		
day2	1) デキサート 6.6 mg + 生食 50 mL 2) トレアキシン 90 mg/m ² + 生食 / 計 500 mL 生食で500mLとなるように調整する。 調製後6時間以内に投与を終了する。 3) 生食 50 mL(フラッシュ用)		
day8,15	1) デキサート 6.6 mg + 生食 50 mL 2) 生食 50 mL(フラッシュ用) 3) ガザイバ 1000 mg + 生食 210 mL (計 250 mL) <前回投与でgrade2以上のinfusion reactionが出現しなかった時> 投与速度25mL/hで開始, 毒性が認められなければ30分毎に25mL/hずつ増量(最大100mL/h) ※前回投与時にgrade2以上のinfusion reaction出現時には初回投与に準ずる 0.2又は0.22 μ mのインラインフィルターを使用 点滴開始30分前までにカロナル錠500mg2錠とレスタミン錠10mg5錠内服 4) 生食 50 mL(フラッシュ用)		
コメント	day2,3にイメンド80mg内服。ガザイバ点滴開始30分前までにカロナル錠1000mgとレスタミン錠50mg内服。6コースまで。		
プロトコールに関する解説			
プロトコールに関する解説はありません。			